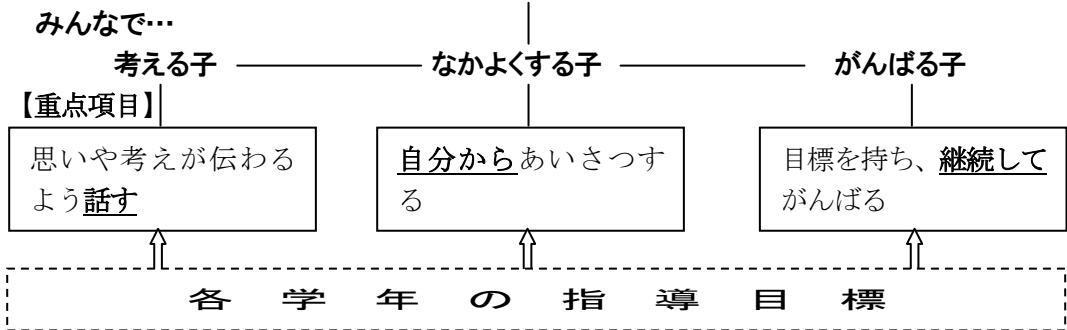


平成 26 年度のスタートにあたって

本日、新 1 年生が入学し稗田小学校の全校生が揃いました。また、異動により本校に 8 名の教職員が着任。気持ちも新たに 26 年度、新学期のスタートです。皆様にはこれまで同様、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

さて、今年度、本校では次のような子ども像を掲げ、教育活動を展開していきます。

目指す子どもの姿



みんなで—「考える子」「なかよくする子」「がんばる子」の育成は、数年来、本校教育目標に掲げられています。知育・徳育・体育に関わるこれらの項目は、これまでも、今も稗田の子どもたちにとって大切であると考えます。また、考える子…以下の 3 つの子ども像には、それぞれ「みんなで」が冠してあります。これには、稗田の子一人一人が仲間とともにみんなで知・徳・体の学力を身につけ、みんなで一緒に育ってほしいという長年にわたる稗田教職員の熱い思いが込められています。こうした子ども像を具現していくため、今年度はそれぞれ上のような重点項目を設定しました。

いかに自分の思いや考えを人に伝えるよう話すか。今年は、意思伝達手段としての「話す」ことの工夫、思考の仕方に重点を置くことで、「考える子」を育てます。また、円滑な人間関係形成の基本であるあいさつについて、「自分から」行うことを意識付け、習慣化することで「なかよくする子」を育てます。さらに、「継続は力」という視点から、何事も続けることで目標に近づくことができるということを、実感をもって捉えさせることで、「がんばる子」を育てます。「みんなで考える子」の重点項目「思いや考えが伝わるよう話す」は、校内職員研修のテーマでもあります。授業研究を重ねることで教員の授業力アップにもつなげていくつもりです。

本校教職員は子どもたちのため日々、ひたむきに努力しています。しかし、教育目標を達成するには皆様の応援がどうしても必要です。同じ「子育てチーム」の一員として、力強いお励ましとお力添えを頂戴できれば幸いです。